

ひかり幼稚園 自己評価公表シート（令和3年度）

1、 本園の教育目標

- *感謝する気持ちと、お互いを思いやる心情を育てること。
- *子ども一人一人の可能性を伸ばし、豊かな人間性の基礎を培うこと。
- *新しい時代を、力強く生きる子どもを育む。

2、本年度重点的に取り組む目標・計画

- 昨年度の自己点検・評価の結果と保護者アンケートから下記のことについて取り組んできた
- ・保護者への子育て支援を更に充実させていく
 - ・家庭への連絡や情報提供の方法の見直し
 - ・教員としての専門性を高め、資質向上に向け取り組む

3、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
保護者への子育て支援を更に充実させていく	<ul style="list-style-type: none">・1学期は昨年来の新型コロナウイルスの感染拡大防止の為『ひかりだより』での啓発、啓蒙にとどまった。・子育て支援としての預かり保育については、医療従事者、新2号認定の方、家庭保育の難しい方に限定。・2学期から、月一回の未就園児の園庭開放を行い、保護者同士、気軽に話あったり、子育てや、園生活への不安等が解消できるよう、保育者が話しかけたりするようにした。
保護者に対して教育方針や園に関する情報を提供し、当園の教育を理解して頂けるように努める	<ul style="list-style-type: none">・教育方針については、学期に1回『ひかりだより』を通して、できるだけ伝えるように努力している。・毎月の「ねらい」で、子どもの活動の様子や生活に関することを伝えるようにしている。・昨年来の新型コロナウイルスに関する情報など、『連絡メール』で迅速に全員に伝えるようにした。・ホームページにおいて、園に関する情報を提供している・ホームページをリニューアルし、保護者専用ページを活用した。日常の子どもの活動、製作の様子や、外遊びの様子等子どもの表情も見えるように動画で掲載するようにした。
教員としての専門性を高め、資質向上に向け取り組む	<ul style="list-style-type: none">・園単独で、特別支援教育士田中氏に子供の様子を観察してもらい、その後担任への個別指導や、研修を行っている。・奈良市主催や、奈良市私立幼稚園協会、奈私幼のオンラインでの研修、特別支援研修に積極的に参加している。・トータルサポート井上先生に、毎月1回、保育の指導、午後の職員研修を実施、自分の保育を振り返りながら、新しい技術について学んでいる。

4、今後取り組むべき課題

新型コロナウイルス感染拡大への懸念から、各行事が実施できなかったこと、内容の変更があったこと等に対して、保護者から意見が多くあった。園と保護者とが連携した協力体制の中で、園として実施できること、その方針について理解協力して頂けるよう、努力していきたい。

子育て支援については、新2号認定の方も増えてきており、一般の方の受け入れが難しい状況になっており、今後の課題である。